

台湾政府機関主催「CREATIVE EXPO TAIWAN」に「おもてなしセレクション」受賞商品が参加！62万人以上が来場した“文化クリエイティブ産業”の大イベントの様子をレポート

2024年の「CREATIVE EXPO TAIWAN（文化創意産業博覧会）」の経済効果はおよそ53億円。おもてなしセレクション受賞5ブランドのジュエリー・バック・雑貨が台湾でも大好評！

日本の優れた商品・サービスを発掘・認定し、国内外に発信するプログラム「OMOTENASHI Selection（おもてなしセレクション）」は、2024年8月26日(月)～9月1日(日)の7日間、台湾政府機関が毎年主催している展示会「CREATIVE EXPO TAIWAN（文化創意産業博覧会）」（会場：大台南会展中心/ICC TAINAN）に参加しました。



「CREATIVE EXPO TAIWAN（文化創意産業博覧会）」とは、台湾の文化クリエイティブ産業の展示、交流、ビジネス促進を目的として、台湾文化庁※が主催して毎年開催される展示会です。台湾国内をは

はじめ、海外からもデザインや文化に関する多様な展示が行われ、2024年はおよそ700のブースが出展、来場者数は62万人以上、その経済効果は総額12億台湾ドル（約53億円）にのぼります。クリエイティブ産業を広く紹介し、文化とビジネスの交流を深める機会として台湾国内にて重要視されているイベントです。

※台湾 文化部：日本の文化庁に相当する政府機関。文化政策や芸術、文化遺産の保護・振興を担当しており、日本の文化庁と似た役割を担う。

おもてなしセレクションの受賞商品は、台湾国内において日本メーカーの台湾進出を支援している企業「魁特東京選物有限公司/Craft Tokyo」が出展するブースにて、台湾マーケットでのプレゼンス向上を目指す5ブランド約150の商品が参加しました。

ブースでは、300を超える多種多様な日本商品の展開と合わせて、日本のクラフトマンシップを感じさせるパネル展示や日本の文化に精通したスタッフの接客を実施したことで、連日多くの人が足をとめ、工芸作品の撮影をする方やタッチアンドトライをする様子が見られました。中でも人気があった商品は、Made in Japanの高品質なハンカチやアウトドア関連商品への注目が高かったようです。

「CREATIVE EXPO TAIWAN」への参加を通じて、バイヤー・流通関係者との商談はもちろん、多くの一般来場者へPRができ、台湾マーケットへの手応えを感じさせる大盛況の7日間となりました。おもてなしセレクションとしては、参加ブランドごとに来場者からの声を事業者に共有し、海外販路開拓の支援を実施しています。

■実施概要 「CREATIVE EXPO TAIWAN（文化創意産業博覧会）」



62万人以上が来場したCreative Expo Taiwan（文化創意産業博覧会）2024の様子

名称：CREATIVE EXPO TAIWAN（文化創意産業博覽會）

会期：2024年8月26日(月)～9月1日(日)※7日間

会場：大台南会展中心(ICC TAINAN)※台南

主催：台湾文化部（Ministry of Culture）、台湾デザイン研究院（Taiwan Design Research Institute, T DRI)

出展対象：デザイン/クラフト/ライセンス

出展社数：570以上のブランドが出展 およそ700ブース

来場実績：62万人以上（内、流通関係者15,000人以上）

来場者：バイヤー、デザイナー、一般客、等

webサイト：<https://creativexpo.tw/>

Facebook：<https://www.facebook.com/creativexpo.tw/>



■ 「OMOTENASHI Selection」 参加事業者：全5ブランド

<商品詳細、現地の声>



ニチドー株式会社 「アーチハンドルクールバッグ」 | ニチドー株式会社（岡山県）

超音波技術を駆使してさまざまな素材を加工・製造する企業が開発した、独自の超音波ラミネート加工技術を採用した保冷バッグ。密閉性を高める機能とアイコンックな「アーチハンドル」と、保冷効果とデザイン性を両立させる4~5層の素材で構成した台形型のボディ。接着剤を必要とせず、人にやさしい環境下での製造を実現し、さらに余った材料もリサイクルしやすい、高機能かつサステナブルな現代的な商品。OEMでのカスタマイズ商品の製作も可能。

★現地で評価されたポイント：台湾でも盛んなアウトドア市場で期待できる機能商品。シンプルな無地のデザインでは小売では難しい印象はあるが、ブランドコラボレーションやキャラクタープリントなどでの展開の広がりによっては、大きな可能性を感じる。



漆3WAYショルダーバッグ | 日乃本帆布（株式会社三香堂）（山形県）

城下町の面影残る山形県米沢市の工房が手がける3WAYショルダーバッグ。耐久性や撥水性にすぐれ、長く使える素材「帆布」素材。小型のノートパソコンやA4ファイルがすっぽり入るサイズで、トートバッグ、ショルダーバッグ、リュックの3通りに変身。

★現地で評価されたポイント：デザインが台湾の人に好まれやすいと高い評価。日本製品としては手に取りやすい価格帯で、台湾での展開を期待する声も多数。



サンサンスポンジ&サンセブンハイアール固形洗剤 | 株式会社ダイニチ・コーポレーション（東京都）

「洗浄力」と「手肌への優しさ」を両立した固形洗剤と、耐久性と機能性を兼ね備えたスポンジのセット商品。創業から50年守られている手作りの洗剤は、洗浄成分が凝縮されており、油污れに強く高い洗浄力を発揮。スポンジは、高品質なポリウレタン素材と独自の発泡技術により、少量の洗剤で効率的に洗浄することが可能に。環境に配慮した高品質な商品。

★現地で評価されたポイント：台湾マーケットで受け入れられやすい（=好まれやすい）パッケージデザイン。高品質かつ日本製品としては価格が手頃な印象。機能性を訴求した動画でのSNSプロモーションとの相性が良さそうな商材で、認知が広がれば一気に人気に火がつきそう。



下呂膏物語 なごみシリーズ | 株式会社奥田又右衛門 膏本舗（岐阜県）

日本の貼り薬のルーツである下呂温泉の伝統薬【下呂膏】の伝統的製法や漢方成分を利用した、貼るアロマシートを代表に、石鹼や入浴剤、マスクなどを展開。足裏・ふくらはぎ・肩腰に貼ることで、日本産（和薄荷・柚子・生姜・檜等）の12種類のエッセンシャルオイルのほのかな香りが漂い、心地よさが体中に拡がり、癒し効果が持続。

★現地で評価されたポイント：デザインが目を引き、豊富なラインナップがあることで販路を広げやすい。まるで玉羊羹のように爪楊枝で割って使用するゼリーのような石鹼はアイデアとして面白い。



BIAL【Thick Ring・Bangle／Thin Ring・Bangle】 | 株式会社美創（山梨県）

純金・純プラチナと上質なシリコンを組み合わせた新素材ジュエリー。耐熱性（200℃）、耐寒性（-70℃）、撥水性、伸縮性、柔軟性、絶縁性に優れており、金属アレルギーを引き起こしにくい安全性の高い素材で、日本を含む複数の国で特許を取得。熟練の職人と若手の企画者がチームを組み、高品質かつ変化する市場のニーズに応えた柔軟かつ革新的なデザインのジュエリー。

★現地で評価されたポイント：素材としてのユニークさは時代にマッチしている。ジュエリーメーカーとしての世界観を打ち出した販売方法を取ることで、台湾市場でもチャンスが見込める。素材としては、ジュエリー以外の分野でも需要があるのではないかと。

■CRAFT TOKYO／魁特東京選物有限公司とは

台湾進出を検討する日本の企業に対して、自社の体験型店舗を通じて、日本のメーカーが台湾市場に進出する際のテストマーケティングや販売支援を行う。

自社の店舗のほか、台湾のギフトマーケットの展示会にも参加。また、台湾向けのクラウドファンディングを通じて、日本メーカーの海外進出支援を行う台湾特化型ベンチャー企業。



webサイト：<https://www.craft-tokyo.co.jp/>

■2024年10月25日(金)～27日(日)「GOOD LIFE フェア」に出展します！

「心地よい豊かな暮らし（＝グッドライフ）」がテーマのサステナブル・ライフスタイル展示会「GOOD LIFE フェア」に、おもてなしセレクションの受賞商品を集めたブースを出展します。

どなたでも来場可能な大規模な展示会ですので、是非、ご興味のある方はご参加ください。



- 名称：GOOD LIFE フェア 2024
- 内容：600以上のライフスタイル関連のブース、会場限定のフード・ドリンク販売、参加型コンテンツ、ステージイベント
- 会期：2024年10月25日(金)～27日(日) 10:00～17:00（初日は18:00まで）
- 会場：東京ビッグサイト 南1-4ホール（東京都江東区有明3-11-1）
- 主催：朝日新聞社
- 規模（予定）：出展：450社／600ブース 来場者：3.5万人
- 費用：前売り¥1,000-／当日¥1,300- ※ビジネス目的の方は無料ご招待
- 参加方法：オフィシャルサイトより事前にお申し込みください。
- オフィシャルサイト：<https://goodlife-fair.jp/>

【おもてなしセレクションブース詳細】

- ブース名：おもてなしセレクション
- ブース番号：4N-17（南4ホール）

- 出品商品：おもてなしセレクション受賞 10事業者、約75点予定

■ 「おもてなしセレクション」 次回の募集開始は2025年1月スタート

「おもてなしセレクション」では、認定した商品・サービスの国内・海外へ向けた広報支援および販路開拓支援を実施しています。「NY NOW」をはじめ、海外トレードショーへの参加を通じた販路開拓支援や、成田空港に2024年7月にオープンした常設店舗「Little Japan byOMOTENASHI Selection」での実際の商品販売機会の提供など、受賞した事業者さまへ様々な機会を提供しています。

「おもてなしセレクション」へのエントリーをご希望の方は、[おもてなしセレクション公式サイト](#)をご確認ください。次回の募集開始は、2025年1月を予定しております。

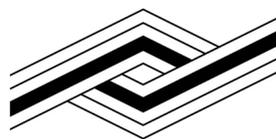
■ OMOTENASHI Selection（おもてなしセレクション）とは



おもてなしセレクションは、日本の優れた“おもてなし心”あふれる商品・サービスを発掘し、世界に広めることを目的に、2015年に創設されたアワードです。日本在住の海外流通の有識者による現物審査を実施し、「世界に発信したい“日本ならではの”の魅力にあふれている」と認められた対象を、おもてなしセレクション受賞商品・サービスとして認定しています。

<https://omotenashinippon.jp/selection/>

■ ENGAWA株式会社について



ENGAWA

Building Shared Perspectives

日本の価値ある対象を世界の人々に最適に伝え、多くの外国人と日本人が共感し、感動するシーンを創出し続けるマーケティング会社。1970年の発行から50年以上の歴史を持つ英字メディア「Tokyo Weekender」の運営、外国人KOL・インフルエンサーマーケティング、日本の魅力ある商品・サービスを発信するOMOTENASHI Selectionの運営など、海外・インバウンドに向けたコミュニケーション支援を行っています。

URL : <https://engawa.global/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000157.000017308.html>

ENGAWA株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/17308

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

ENGAWA株式会社 広報担当

電話：03-6804-6226 メールアドレス：info@engawa.global